

業 務 の 名 称	AIによる堤防変状箇所の効果的な抽出に関する技術研究開発
業 務 概 要	<p>本研究は、中小河川等での堤防点検の効率化支援を目標に、様々なプラットフォームで取得された河川堤防周辺の3次元地形データや画像データ等を解析し、AIによる機械学習の技術を用いて主に中小河川における堤防変状箇所やその程度を自動抽出する技術を開発する。</p> <p>今年度においては、変状を模擬した堤防で取得された点群データや既往成果の点群及び既往点検データ等を活用し、AIに入力する教師データ(堤防変状データ)について検討し、AIによる自動検出を実施する。</p>
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	<p>支出負担行為担当官 国土技術政策総合研究所長 天野 邦彦 茨城県つくば市旭1番地</p>
契 約 年 月 日	令和3年6月11日
契 約 業 者 名	アジア航測(株)
契 約 業 者 の 住 所	神奈川県川崎市麻生区万福寺1-2-2新百合トウエンティワン
契 約 金 額 (税 込 み)	¥7,018,000
予 定 価 格 (税 込 み)	¥7,018,000-
随意契約によることとした理由	<p>本委託研究については、国土交通省水管理・国土保全局により設置された学識経験者等からなる河川技術評価委員会において、あらかじめ研究開発課題の公募を行い、同会議において審査基準にもとづき審査された結果、平成31年3月、本研究課題及び委託先(アジア航測株式会社を研究代表者とする研究グループ)が選定されたものであり、令和2年2月及び令和3年3月に同会議で中間評価が行われ、研究の継続が妥当であると評価されたものである。なお、新規採択時の審査基準及び選定結果、令和2年2月及び令和3年3月の中間評価結果等については、国土交通省水管理・国土保全局ホームページ等で詳細に公表されている。</p> <p>以上のことから、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号の規定により、上記委託先と随意契約するものである。</p>
業 務 場 所	茨城県つくば市旭1番地
業 種 区 分	-
履 行 期 間 (自)	令和3年6月12日
履 行 期 間 (至)	令和4年3月29日
落 札 率	-
再 就 職 の 役 員 の 数	-
備 考	